

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	HIPHOP5	
科目基礎情報					
開設学科	ダンスパフォーマンス科	コース名	全コース	開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位			授業形態	実習
教科書/教材	適時レジュメ・資料を配布する				
担当教員情報					
担当教員	MASAKI・GOTO・ACHI		実務経験の有無・職種	有・プロダンサー	
学習目的					
この科目ではストレッチやアイソレーション等、基本的な体の動きを学び、ステップやコンビネーションを理解して作品を作る。 また振付を通して応用的なHIPHOPの表現を学びます。					
到達目標					
この科目では1年次で習得したヒップホップダンスの基礎技術を基に、難易度の高い振付に対応する能力を伸ばしていく事を目標とします。1つ1つのムーブメントを丁寧に、体幹・アイソレーション・リズムキープがきちんとできるようになります。また細かな振付まで制限時間内に正確に覚え、表現ができるように振り覚えの技術を向上させます。					
教育方法等					
授業概要	ストレッチ、体幹トレーニングによる基礎体力作り、アイソレーションを通して体の動き理解する。 毎レッスンテーマにそった課題振付を反復練習する事でステップやコンビネーションを修得する。				
注意点	前回レッスンの動き・ステップ・振り付けを自主練習して実習に臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	0%			
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	50%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	MASAKI先生基礎①		MASAKI先生による1年次に身に付けた基礎技術の確認と振付によるレベルチェックを行う		
2回	MASAKI先生基礎②		MASAKI先生による多様なアイソレーション技術が必要になる振付を実践し、自分の弱みを確認する		
3回	MASAKI先生基礎③		MASAKI先生による身体の可動域を広げる意識を持ちつつ、細かな振付を実践する		
4回	GOTO先生基礎①		GOTO先生による体幹・筋力トレーニングを用い、基礎体力のレベルチェックを行う		
5回	GOTO先生基礎②		GOTO先生による体幹を多く使う振付を行い、鍛えるべき自分の身体の部位を確認する		
6回	GOTO先生基礎③		GOTO先生による全身の筋肉を意識した上で強弱緩急をつけた振付を実践する		
7回	ACHI先生基礎①		ACHI先生によるリズムトレーニングを中心とした基礎技術のレベルチェックを行う		
8回	ACHI先生基礎②		ACHI先生によるリズムキープがポイントとなる振付を行い、自分の弱みを確認する		
9回	ACHI先生基礎③		ACHI先生による振付けによる表現 ステップ＋ルーティーンを習得する		
10回	MASAKI先生表現力向上①		MASAKI先生による表現力を促すためのコンビネーション①を習得する		
11回	MASAKI先生表現力向上②		MASAKI先生による表現力を促すための振付＋リズムトレーニング＋コンビネーションを習得する		
12回	GOTO先生表現力向上①		GOTO先生による身体の使い方に重点を置いた振付を行い、細部への意識の持ち方を確認する		
13回	GOTO先生表現力向上②		GOTO先生による振付を反復練習し、体力を消耗しても踊りきる意識を高める		
14回	ACHI先生表現力向上①		ACHI先生による振付で楽曲のどのポイントでリズムを取っているか意識して振付を実践する		
15回	ACHI先生表現力向上②		ACHI先生による表現力を促すための振付＋リズムトレーニング＋コンビネーションを習得する		